

08 継続は力なり

感染拡大防止への取り組みが徐々に功を奏して、日々の感染者数が減少傾向にあるという報道を見かけます。一方では海外において第2波の危険という報道も見かけます。今年の大規模連休は本当に人影が少なく「ステイホーム」がかなり徹底されたのだと感じました。それに伴って、新規感染者数の減少傾向が結果として表れているのだとも感じています。ここでもう一押し、もう一辛抱の取組をお願いしたところです。継続はまさに力なりということです。

もちろん自粛生活を続けることが新型コロナウイルスを完全に封じ込めることにはなりません。臨時休業が解除されたとしても、ウィルスは存在し続け、感染のリスクは残ります。共存という言葉をよく聞くようになりましたが、まさに3密を避けながら、石鹸での手洗いやアルコール消毒による除菌作業などを取り入れ、学校再開後に子どもたちが安全に学校生活を送れるようにしていかなければならないのです。そしてこの動きは、学校だけでは不十分なことです。ご家庭におかれましても、また地域におかれましても同様に取り組んでいただきたいと存じます。

感染の心配はもちろんですが、子どもたちの学習面そして、心的ストレスも心配しております。ご家庭で子どもたちと向き合う時間が増えている昨今です。何かお子さんのことでお気づきの点、ご心配の点がありましたら、学校へご相談ください。